

ウクライナ難民 290万人第三国へ

【ジュネーブ＝AFP時
事】国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)は27日、ロシア軍の侵攻が始まった

2月24日以降にウクライナから周辺国へ逃れた約660万人のうち、約290万人がさらに別の欧州諸国へ移動したことを明らかにしました。ウクライナに隣接しない国では、ドイツ、チ

ュコ、イタリアが最も多く、難民を受け入れているとされています。

UNHCRの報道担当官は「最近は激戦地から逃れてきた人が目立つ」と説明。そうした難民らが「先に逃ってきた人と比べ、避難先に関する明確なプランがない、経済力や人脈に乏しいことが多い」と指摘しました。

ウクライナ難民の大半は女性と子どもで、UNHCRによると、約300万人が西隣のボーランドへ入国しました。3月上旬には一日に10万人前後がボー